



# 「池戸 一成 後援会」会報

## しぶがきつうしん

# 渋柿 通信

秋号

発行日：平成 23 年 10 月

発行者：池戸一成後援会事務局

各務原市蘇原柿沢町 1-15

TEL：371-2749

FAX：382-1350

今回の決算は、歳入 478 億円と歳出 448 億円となり、前年度と比べると、歳入は 6.8 億円、歳出は 6.3 億円、ともに増えました。『実質収支』は 24 億円の黒字でしたが、『単年度収支』は 7,900 万円の赤字決算となりました。9 月議会は前年度決算を審議します。各務原市の財政状況を中心にレポートします。数字のお話が多くて読みづらい方は、アンダーラインのところだけでもお読みください。

池戸一成

## 『実質収支』が黒字なだけではいけません！

『実質収支』とは、『歳入』から『歳出』を差し引いた額（形式収支）から、継続事業や翌年度に持ち越した事業のために、翌年にとっておくべき金額を差し引いて、現金がいくら残るかというものです。

『歳入・歳出』は『収入・支出』とは違います。

『歳入』の中には、市の収入（市税や国・県からの交付金など）のほかに、前年度からの繰越金、新規の借入金（市債）、取り崩した貯金（基金）も含まれます。逆に『歳出』の中には、借金返済や貯金の

積み立ても含まれます。

『実質収支』って、会社の会計に例えると、収支というよりキャッシュフロー（資金繰り計算）に似ています。

『歳出』に見合っただけ借金したり、貯金を崩したりして『歳入』を増やせば、『実質収支』は黒字になります。ですから、借金や貯金の状況も合わせて見ていかなければいけません。

## 市の『貯金』と『借金』はどのくらいあるの？

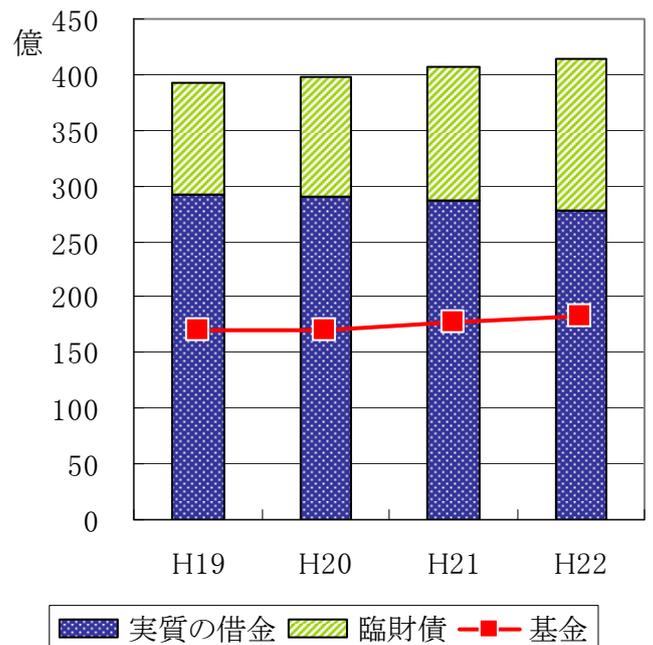
基金（貯金）は前年度に比べ 4.3 億円（2.4%）増えました。一方、市債（借金）は前年度に比べ 6.2 億円（1.5%）増えています。

基金に比べ市債の方が大きく増えているので、一見、財政が悪化しているように見えますが、そうではありません。市債の中に『※臨財債』が 135.3 億円含まれていて、これが、前年度に比べ 14.7 億円増えています。

このことを含めて考えると、実質の借金は増えておらず、『臨財債』を借金として捉えなければ、8.5 億円借金が減っていることになります。

右のグラフのように、ここ数年間、当市は徐々に基金を増やし、借金を減らしてきています。

当市単独では、健全財政といえますが、臨財債が増加してきているので、心配なのは『国の財布』です……



※『臨財債』とは『臨時財政対策債』の略で、国の代わりに地方自治体が借金して、交付税財源の不足分を穴埋めするもの。返済に充てる資金は、次年度以降に交付税として国に払ってもらいます。

## 市の『歳入』はどうなっているか？

### 【ポイント1】

前年より『市税』は13.2億円減りました。個人や法人の市民税が大幅に減ったことによります。19年度を境に減少していません。リーマンショックの影響ですね。

### 【ポイント2】

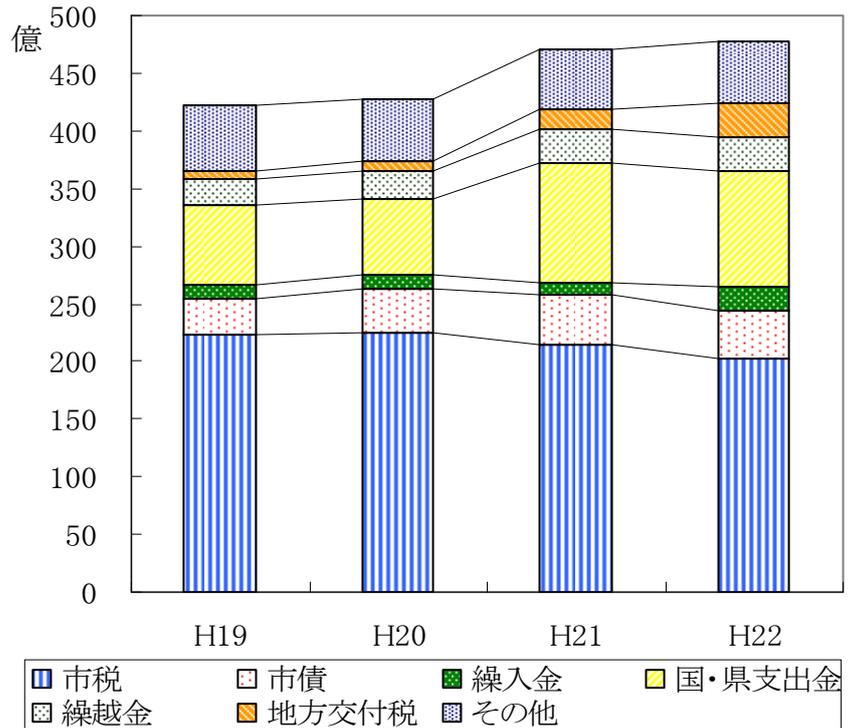
『地方交付税』が14.2億円増えました。市の収入が少ないと、国からの交付税が増えて、「穴埋め」をしてくれるのです。

### 【ポイント3】

『国庫支出金』が3.6億円減りました。定額給付金がなくなったことなどが要因です。

### 【ポイント4】

基金取り崩しにより、『繰入金』を10.1億円増やしました。



※ トータルでの歳入は478億円となり、前年より6.8億円増えました。市税などの収入が減ったのに、歳入が増えたのは、主に、国からの交付金や、基金の取り崩しが増えたことによります。

## 市の『歳出』はどうなっているか？

### 【ポイント1】

『扶助費』が20.6億円増加しました。『子ども手当』と『生活保護費』の増加が主な要因です。

### 【ポイント2】

人件費が4.2億円減りました。

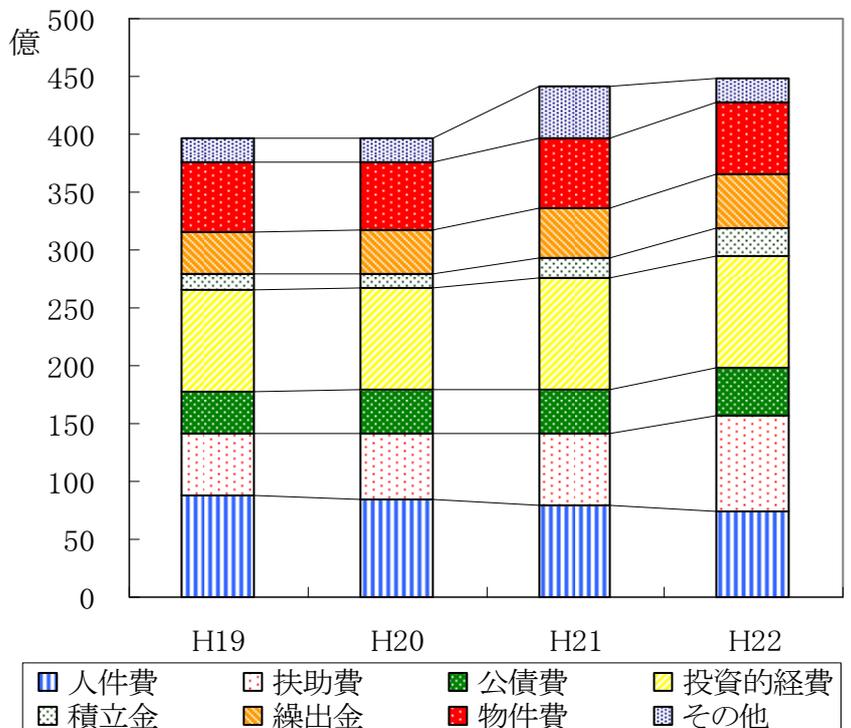
### 【ポイント3】

その他の項目が大幅減になったのは、『定額給付金』がなくなったためです。

### 【ポイント4】

公債費が3.2億円増えました。合併特例債の返済が始まったことなどが要因です。

※ トータルでの歳出は448.3億円となり、前年より6.3億円増えました。子ども手当分が大きいです。



## 市に入る『たばこ税』その後

タバコが値上がりして販売本数は減ったものの、増税分もあって、私の予想と違って6.8億円と前年より2.5%ほど増えました。1億9千本のタバコが売られたもようです。現内閣にて、さらに『たばこ税』値上げを予定しているようですが、今度の値上げではどうなるのでしょうか・・・!?

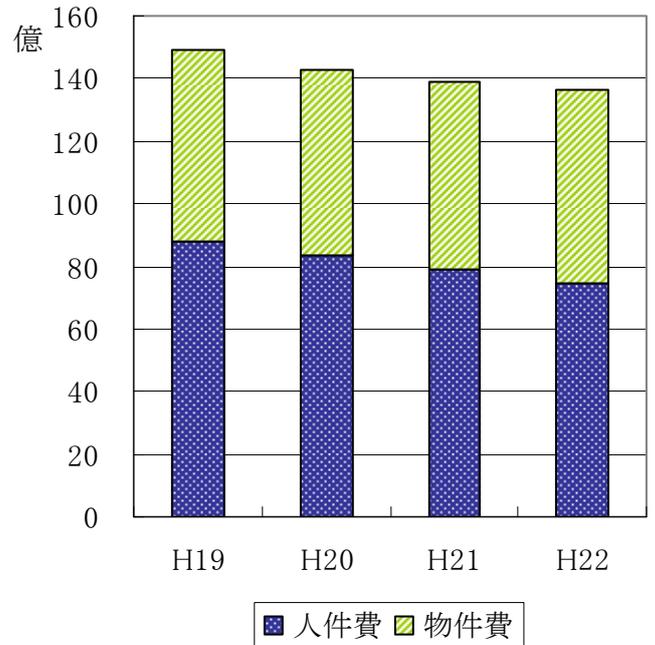
## 市の人件費はどのくらいあるの？

当市の人件費は、前年度より 4.1 億円減りました。ここ数年、毎年数億円ペースで減っています。

これは、市が推進している行財政改革の一環によるものです。主には、保育所、給食調理や施設管理などの業務の民営化を進めています。

ところが、民間などへの委託料は人件費に含まれず、消耗品などの物件費に含まれます。すなわち、「人件費」と「物件費」を合わせて、推移を見ていかなくてはいけないのです。両方合算しても、前年より 3 億円減っており、ここ数年ずっと減ってきています。

将来にわたって、福祉にかかる費用がますます増えていく中、当市が民営化も含め、効率の良い組織改革を進めていることを、私は正しい方向性だと評価しています。



## 生活保護、10億円を超える！？

当市の生活保護への支出が、前年より 1 億円増え、10 億円を超えました。平成 22 年度 3 月現在、市内で生活保護を受けている方は 456 世帯で 625 名です。22 年度は、新たに 99 世帯が保護を受け始め、88 世帯が廃止となりました。廃止の理由は、就職が決まったり、亡くなられたりなど。

当市の比率は、全世帯の 0.0043% で、全国の 0.0157% より低いです。

生活保護の主な内訳は、生活費 3.7 億円、医療費 4.5 億円、住宅費 1.3 億円です。

ちなみに、この費用の 75% を国が負担する事になっています。

## 話題の種・・・その1

### 【ゲリラ豪雨による被害～被害にあわれた方、お見舞い申し上げます】

8 月 23 日に発生したゲリラ豪雨。その災害復旧が 1 億円弱となり、今議会でそのための補正予算が組まれた。一番ひどかったのは、鵜沼丸子町の排水路や道路の破損です。約 6,000 万円かけて復旧と排水路の拡張を行います。



### 【市税の不能欠損】

市税 200 億円に対して、不能欠損額は 2 億円。倒産や執行停止などにより納めてもらえなくなったもので、前年より増加しました。また、その中の軽自動車税の不能欠損も増えており、中で目立つのは、主には外国人が帰国などでいなくなってしまう、放置したままになった車両の分だそうです。いずれも経済不況を物語る結果ですね。

### 【市民農園】

市内には市民農園が 4 ヶ所、136 区画あり、ほぼ 100% 利用されています。耕作放棄地もあるので、今後も拡大していくべきだと思います。市では、利便性や周辺環境なども踏まえて検討中とのことです。

### 【テクノプラザ工業団地】

当市は工業団地に企業立地助成をしています。現在テクノプラザ 2 期の分譲状況は、25 区画中 22 区画が分譲済みです。働き口が多いことは、市の大きな魅力だと思います。

## 話題の種・・・その2

### 【グリーンスタジアムに駐車場】

約 240 台分の駐車場が、グリーンスタジアム西にできることになりました。  
山の前のスポーツ広場にも駐車場がほしいですね。

### 【学校給食調理の民間委託】

これまで、平成 16 年の鶴沼第一小を手始めに、蘇原中、給食センター（8 小学校・2 中学校・養護学校）、緑苑小、緑陽中の 15 校の給食調理が民間委託されています。24 年度から尾崎小と桜丘中の給食も民間委託されることになりそうです。どの学校も、民間委託される内容は、調理、食器洗浄、残菜やごみの処理など。食材の仕入れは民間委託されません。



### 【救急車の出動回数】

昨年度の『救急』の出動回数は 5,333 件だそうです。1 日当たりで 14.6 件。搬送したのは 5,015 人で 1 日当たり 13.7 人です。このほかに、『救助』で出動した回数は 106 件、64 人を救助されたそうです。結構、多いですね。お疲れさまです。

### 『夏まつり』大盛況でした！ 8/27高安(株)さん駐車場にて

昨年の開催より、踊っていただける方が増えて、たいへん賑わしく開催することができました。

ご参加いただいたみなさん、誠にありがとうございます。

特に、踊ってくれる子どもたちが増えたことがうれしかったです！



消防隊

## お知らせ

### 《新年互礼会》

温かいものをご用意して、お待ちしております。  
みなさん、ぜひお立ち寄りください。

- ◎ 平成 24 年 1 月 8 日（日）9 時～14 時
  - ◎ 後援会事務所（池戸ミシン）雨天決行します。
- ※時間内のいつご参加いただいても結構です。

お問合せ先は、371-2749（後援会事務局）まで

